

教科名:

自動車工学Ⅱ2

2025年度

講義

一級自動車工学科·自動車整備科

時期: 2年 後期

| 科 目 : 自動車工学

時限数 : 15時限

<改訂履歴>

へし入口」//長/			
改訂年度	改訂事由	発行日/担当	
FY24	シラバスメンテナンス	3/18	合田
FY25			
FY26			
FY27			
FY28			
FY29			

教頭	課長	学年統括	教科担当	教科担当

一級自動車工学科•自動車整備科			2025年度					
時期	2年後期	単元	講義	教科名	自動車工学Ⅱ2			
科目	自動車工学	教科書等	基礎自動車工等 電卓	Ż	発行日		2024年3月18日	
※ 注1 総時限 ※ 採業味即	15時限	持参品	練習問題プリント	`	教科担	髙橋	潔	※ 注2
※ 注1授業時間	24.0時間				当	中野	英樹	※ 注2

一般科目と休講等予期せぬ事態に備えた余剰分を含め、合計時間は1944時間(50分ベース)を確保(法定合計時間1800時間(50分ベース))

1. 指導教員の実務経験 該当 非該当

自動車整備士として自動車工学の実務経験のある教員により、国家2級試験の工学分野・電装分野の問題について指導する。

2. 教科の目的(この学科の狙い、目的を明確に記入)

- 1. 国家 2 級試験 工学分野の問題を理解する。
- 2. 国家2級試験 電装分野の問題を理解する。

3. 授業の到達目標(何を理解し何が出来るようになるのか)

- 1. 国家2級試験 工学分野の問題が解け、理解し説明できる。
- 2. 国家2級試験 電装分野の問題が解け、理解し説明できる。

4. 学習評価 (期末試験での主な試験項目)

- ・学科履修試験で評価する。学科履修試験は80分間で実施する。
- ○×、選択肢、記述により100点満点で評価する
- ・合格点: (工学科70点以上・整備科60点以上)
- 工学科 80点以上:優 70点以上:良 70点未満:不可 整備科 80点以上:優 60点以上:良 60点未満:不可
- ・不合格の場合、再試験を受験し、工学科70点以上、整備科60点以上で合格とみなす。

再試験合格の場合、得点に関わらず評価は「可」とする。

・再試験不合格の場合、学校長の権限により再評価を実施し、合格とみなす場合がある。

5. 準備学習

1. 授業終了後、教員から指示された教科書・資料の項目を復習しておくこと。

※注1 総時限の1時限は、80分/1時限を表し、授業時間の1時間は、50分/1時間を表す

※注2 ●⇒実務経験がある教員 ■⇒日産資格保持者

6. 指導目標

- 1. 国家2級試験 工学分野の問題が解け、説明出来るくらい理解する。
- 2. 国家2級試験 電装分野の問題が解け、説明出来るくらい理解する。

	一級	自動車	□学科・自動車整備科	2025年度	授業計画		
時期	2年後期	単元	講義	教科名		自動車工学Ⅱ2	
5.	授業概要(時限	ことの主	お授業内容)			6. 教科書、資料、備品類	
時限			主な授業内容			資料、備品類	数量
1	授業概要(教科	4名、時	限数、担当教員、学習目標、評価)			本部からのデータ	1
	練習問題プリント	を使用	し、国家2級試験 工学分野の問題につ	いて理解度を確認	認する。	FY21のプリントを使用	学生数
	FY21 E K 1 -	- 1 (<i>J</i>	「ルブタイミング)解説し理解度を確認する	00		電卓	1
	FY21 E K 1 -	- 2 (<i>J</i>	「ルブタイミング)解説し理解度を確認する) _o		基礎自動車工学	1
2	FY21 工学 1 -	-1 ()×)解説し理解度を確認する。				
S	FY21 工学 1 ·	- 2 (0	D×)解説し理解度を確認する。				
1	FY21 工学 1 -	- 3 ()×)解説し理解度を確認する。				
3	FY21 工学 2 ·	- 1 (計	†算)解説し理解度を確認する。				
	FY21 工学 2 ·	- 2 (計	†算)解説し理解度を確認する。				
	FY21 工学 2 ·	- 3(計	†算)解説し理解度を確認する。				
14	総復習						
15	期末試験						